

## ガーデンふ頭再開発に向けたマーケットサウンディングの結果概要

名古屋港管理組合は、ガーデンふ頭再開発において、その開発主体となる民間事業者から柔軟かつ優れたアイデアや意見を把握するため、マーケットサウンディングを実施しました。

この度、結果を取りまとめましたので、その概要を公表いたします。

### 1 スケジュール

参加受付 平成30年1月9日（火）～1月19日（金）

対話（個別ヒアリング）の実施 平成30年1月29日（月）～2月2日（金）

### 2 結果の概要

#### （1）参加事業者数

デベロッパーや商社など7者

#### （2）開発提案の概要

名古屋港水族館の機能強化、温浴施設、商業施設、スポーツ施設、宿泊施設などを導入した開発の提案がありました。

#### （3）主な対話内容

対話を行った参加事業者からは、主に以下のような意見がありました。

##### 【官民の役割分担について】

- ・開発エリア確保のために必要となる港湾業務施設の移転や既存施設の撤去を官側に求める意見が多数ありました。
- ・公共インフラなど基盤施設の整備を官側に求める意見が多数ありました。
- ・ふ頭全体のデザイン性を重視した緑地・広場の整備や動線の確保については、民間事業者が計画・設計・整備を行った方が良いとの意見が多数ありました。

##### 【事業スキームについて】

- ・借地による民間施設の整備と指定管理者制度による公の施設の管理運営を併用した提案が大半でした。
- ・借地期間については20～50年間、指定管理期間については5～20年間と提案によってその期間には幅がありました。

##### 【規制緩和等について】

- ・低廉な借地料・使用料の設定を望む意見が多数ありました。
- ・イベントの開催や便益施設の設置が可能となるよう、緑地や水域といった施設活用に関する制限の緩和を望む意見が多数ありました。

### 3 今後の予定

民間事業者の皆様からいただいたご意見を参考に、ガーデンふ頭再開発の実現に向けた検討を進めます。